

第3章 基本政策③ やすらぎと利便性が共存するまち【都市整備】

第5節 河川・水路

施策1 治水対策の推進

基本計画  
掲載頁

100~101

施策の 達成状況	A	A：順調に推移した B：おおむね順調に推移した C：進捗が遅れた	成果	柳瀬川及び黒目川の適正な維持管理（浚渫等）を埼玉県に要望するとともに、公共施設の新設に併せて大型浸透貯留施設の設置や、歩道整備工事に併せて浸透施設の設置を行った。 また、開発行為の協議の際、新座市雨水流出抑制対策技術基準に基づき、雨水貯留・浸透施設の設置を指導し、設置率は100%となった。
			課題	引き続き、治水安全対策、雨水流出抑制に取り組んでいく必要がある。
今後の 方向性	I	I：現状のまま継続 II：一部見直し等の余地がある III：抜本的な見直し等が必要	成果・課題を踏まえた今後の取組方針	引き続き、柳瀬川及び黒目川における適正な維持管理と、治水機能の向上に向けて埼玉県に要望していく。 また、雨水の流出を抑制するため、雨水貯留・浸透施設の設置などを推進するとともに、開発行為の協議の際にも適切に指導していく。

【参考】施策領域ごとのKPI※1（重要業績評価指標）

項目	現状値 (策定時点)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	目標値	令和5年度時点 達成度※2	所管課
開発行為等における雨水貯留・浸透施設設置率	0%	100%					100%	A	道路河川課

※1 KPIは「施策」ではなく「施策領域」ごとに設定しているものです。

※2 【達成状況評価について】 A：目標を上回るペースの指標値 B：目標値を達成するペースの指標値 C：やや遅れ気味

## 主な施策展開の進捗状況

(1) 治水安全対策の促進	施策の進捗状況	評価の説明	所管部	所管課
○ 柳瀬川、黒目川について、河川内に堆積した土砂を取り除く浚渫工事など適正な維持管理と、必要に応じて更なる治水機能の向上に向けた改修・整備を県に要望します。	A（順調）	埼玉県へ要望書提出の際は、柳瀬川、黒目川の適正な維持管理（浚渫等）を要望した。	インフラ整備部	道路河川課
(2) 雨水流出抑制の推進	施策の進捗状況	評価の説明	所管部	所管課
○ 降雨時における河川への急激な雨水の流出を抑制するため、公共施設の新設・改修に合わせた雨水貯留・浸透施設の設置や、歩道の整備における透水性舗装を推進します。さらに、想定を超えた大型台風や集中豪雨の発生時においても被害を抑制できるよう、公園や学校などの広い敷地を持った施設について、貯留施設としての活用を進めます。	A（順調）	公共施設の新設に併せて大型浸透貯留施設の設置や、歩道整備工事に併せて浸透施設の設置を行った。	インフラ整備部	道路河川課
○ 民有地における雨水貯留・浸透施設の設置を促進します。	A（順調）	開発行為の協議の際、新座市雨水流出抑制対策技術基準に基づき、雨水貯留・浸透施設の設置を指導した。	インフラ整備部	道路河川課